

## 22. 東京医科大学医学部（私立） Tokyo Medical University

〒160-8402 新宿区新宿6-1-1

<http://www.tokyo-med.ac.jp>

電話03-3351-6141

FAX03-3226-7030

e-mail : [sekigu@tokyo-med.ac.jp](mailto:sekigu@tokyo-med.ac.jp)

### 1. カリキュラム全般について

#### A. 一般教育（教養）と専門教育との関係：

- 1) 学則上は一般教育（教養）と専門教育とを区別せず、6年一貫教育である。
- 2) 一般教育（教養）の学習は1年生のみで行われる。
- 3) 専門教育（準備教育は除く）の学習は1年生から開始する。

#### B. 教授会は一般教育（教養）にはない。

#### C. 学生や教員や地域住民などに対し、医学部・医科大学としての一般目標や理念が印刷物や看板・ホームページなどのメディアで示されている。

#### D. 学生や教員が学習内容を予め知ることができるように、授業科目の学習目標（一般目標や行動目標）、授業内容、担当者などを印刷物（シラバス）ですべて示してあり、その印刷物を教育要項という。

#### E. 4年生大学既卒者（学士編入生）は卒業学部にかかわらず、すべて1年生に入学する。

#### F. 1年生の入学時オリエンテーションは2日間合宿して行う。

#### G. Early Exposure（医学教育の早い時期に医学・医療の場に接し動機づけを試みる教育）を行っている学年は1年生である。

その期間と内容：1年生：3日間：看護体験実習・外来体験実習

#### H. PBL/チュートリアル（小グループで行う問題解決型学習）が導入されている。コアタイムの時間は

1年生は、平均して週3時間×年間10回である。

3年生は、平均して週2時間×年間10回である。

4年生は、平均して週2時間×年間14回である。

チューターは学年により異なっていて一般教育系、基礎医学系、臨床医学系を問わない。

チューター養成のためのトレーニングプログラムや講習会などが行われている。

#### I. 細胞・組織レベル、ないしは臓器系統別の統合カリキュラムを多くの部分で採用している。

#### J. 平成17年以降、大幅なカリキュラム改訂は、行われていない。なお、現行カリキュラムの特色は下記のとおりである。

第1学年では、問題解決能力の養成を主眼とするチュートリアル方式の「課題研究」が行われ、第2学年では、基礎医学系科目の学習に重点が置かれている。第3・4学年では、社会医学系系統講義とコア・カリキュラムに基づく基礎医学系と臨床医学系の統合型・臓器別臨床講義を主体としたカリキュラムが組まれている。第5学年では、参加型臨床実習が導入され、指導医の下で臨床の現場を体験する。第6学年では、選択実習など学生の主体性を尊重したカリキュラムを採用している。

#### K. 今後のカリキュラム改訂は今のところ予定していない。

#### L. 現在学内で、医学教育について検討されている事項は下記の点である。

医療教育講座及び医学教育推進センターの設置を検討

### 2. 選択制について

専門教科について選択制を採用してはいない

### 3. 一般教育（教養）について

- B. 他大学との単位互換について認めていない。
- C. 医学部のみの大学に伺います。  
一般教育（教養）の教員の所属はほとんどが自大学の所属である。
- D. 一般教育（教養）部門では一部が選択科目で、それは一般教育（教養）の約13%である。
- E. 平成19年新入生で、高等学校などで「生物」を履修していない学生数は19%であった。  
「生物」を履修しなかった学生に対して補習ないしは選択で授業をしている。
- F. 平成19年新入生にはセンター試験が導入されてはいない。

### 4. 基礎医学教室ないしは社会医学教室（研究室）配属について

- A. 学生が一時期、基礎医学教室ないしは社会医学教室（研究室）に配属されるシステムがあり、  
全員が3年生の時に平均して1週30時間×3週間配属される。

### 5. 臨床実習（外来実習、BSL、クリニカル・クラークシップを含む）について

- A. 臨床実習前に、まとまった形で医療面接・診察技法（例：臨床実習入門など）の学習を行っている。  
（8日間）  
身体診察の学習に医師や学生以外の標準模擬患者（SP）を導入している。
- B. 臨床実習の実施学年とその期間は（早朝や時間外は省略）  
5年の時、1週30時間で、40週間である。
- C. 臨床実習科目は全科目を必修としている。
- D. 大学の附属病院以外の施設（国・公・私立病院や保健所・老健施設などでの実習、国内外を問わない）  
で臨床実習を行ってはいない。
- E. クリニカルクラークシップは一部の臨床実習実施科で導入している。
- F. 臨床実習のための手引書は印刷物として配布されていて、それには、スケジュール、到達目標、医行為  
の範囲、評価法が記載されている。
- G. 臨床実習の評価として各診療科ごとの評価基準があらかじめ学生に示されている。  
学習終了後に基本的臨床能力試験（OSCE）を行っている。  
臨床実習の評価結果は合否（進級）の判定（総括評価）に用いられる。  
そして不合格になれば、再び全科の臨床実習を行う。
- H. 臨床実習中の学生の安全管理対策については  
保険制度に加入している。  
ワクチン接種を行っている。

### 6. 学生の海外における実習について

- A. 学生の海外における実習は臨床実習のみを行う機会がある。  
期間は最長 臨床実習は4週である。

### 7. 評価について

- A. 進級判定が行われるのは1年終了時、2年終了時、3年終了時、4年終了時、5年終了時である。
- B. 成績の記録法は  
点数制を採用している。
- C. 卒業判定のための試験は行われていて、それは講座ごとと総合試験の両方である。  
時期は7月から12月まで、期間は1週間（長期休暇期間を除く）である。
- D. 6年生の10月以降には、卒試・国試対策講義が組まれている。  
また、大学による国家試験対策のための特別な講義が組まれている。
- E. 卒前教育に携わっている教員に対し、教育業績の評価が行われることはない。
- F. 過去2年間に、卒前教育全体に対する第三者評価が行われたことはない。

## 8. 教員について（医学部・医学科および大学院学生の教育を担当する教員）

### A. 教員数（平成19年12月現在）

		教 養*	基 礎**	臨 床***	附属研究施設	その他	合 計
常勤 (有給専任)	教 授	2	17	60			79
	准教授	5	15	59			79
	講 師	7	25	124			156
	助 教	4	27	333			364
	その他						0
	合 計	18	84	576	0	0	678

非常勤 (客員・無給を含む)	教 授	1	19	46		6	72
	准教授		5	19			24
	講 師	20	39	145			204
	助 教			44			44
	その他						0
	合 計	21	63	254	0	6	344

\* 教養の常勤者は医学部所属者のみに限る。総合大学で医学部所属者がいない場合は空欄とする。

\*\* 基礎は社会医学を含む。

\*\*\* 臨床は附属病院・分院を含む。

### B. 常勤の教員の任期制の制度を取り入れている。

任期制の制度の概要は下記のとおりである。

対象教員は、主として教育、研究、診療に従事する助教  
任期は3年（再任可、ただし特に定める場合を除き2回まで）

### C. 教員や臨床実習時の指導医の医療事故に対する対応策については、取り決められていて、何らかの保険制度に、任意で加入している。

## 9. 学生数（平成19年12月現在）

学 年	総 数	うち 女子 人数	うち学士編入者数	うち今年度留年者 数（今年度のみ）	うち休学者数	うち外国人 留学生	うち
							女子 人数
1	119	33		9			
2	112	33		5	1		
3	121	27		12			
4	106	26		3			
5	129	37		14			
6	109	30		17			
合計	696	186	0	60	1	0	0

10. 平成19年4月（今年）の医学部受験状況（編入は含まず、1年生のみ）

受験者数2,354名、合格者数199名、倍率11.83倍

入学者数110名、（定員120名、うち推薦入学者数15名）

入学者の状況：現役31名、1浪38名、2浪19名、その他22名、

定員外に別試験で入学した外国人学生0名、

センター試験を導入していない

12. 平成18年4月（昨年）の医学部受験状況（編入は含まず、1年生のみ）

受験者数2,354名、合格者数215名、倍率10.95倍

入学者数110名、（定員120名、うち推薦入学者数15名）

入学者の状況：現役36名、1浪29名、2浪22名、その他23名、

定員外に別試験で入学した外国人学生0名、

センター試験を導入していない

13. 平成18年（昨年）の1年生以外の編入学状況

B. 編入学者地域わくについて

地域わくは無い。

今後どのように考えていますか。

条件が緩和されれば検討する。

14. 授業時間配分

(1) 学期区分

学 年	学期制なし	学期制あり		総時間数		
		2学期制	3学期制	講義	実習	PBL / チュートリアル
1		○				30
2		○				
3		○				20
4		○				28
5		○				
6		○				

（アーリーエクスポージャーは実習時間数に含める。）

(2) 土曜日の授業（講義または実習）は5年はある。

(3) 時間配分の概略図（授業区分のブロック図）

新カリキュラム（総合）

1 年	2 年	3 年	4 年	5 年	6 年
A	C	D	F	G	F
B		B			
E		E			E

(註) A：教養

B：医学関連（医の倫理・医学英語・生体の科学など）

C：基礎医学（生理学・解剖学・生化学・病理学・寄生虫学など）

D：基礎医学（微生物学・薬理学・免疫学・病理学など）

E：社会医学（衛生・公衛・法医・スポーツ医学）

F：臓器別講義

G：臨床実習（6年選択実習含む）

15. 医学専門教育（専門課程）の教科別授業時間数

授業科目名	講義時間数	実習時間数	合計時間数
臨床医学Ⅲ			
社会医学		30	30
内科学（1）		60	60
内科学（2）		60	60
内科学（3）		60	60
内科学（4）		60	60
神経内科		15	15
腎臓内科		30	30
精神医学		30	30
小児科学		60	60
臨床検査医学		30	30
放射線医学		30	30
老年病学		30	30
外科学（1）		60	60
外科学（2）		15	15
心臓外科		15	15
外科学（3）		60	60
整形外科学		30	30
皮膚科学		30	30
泌尿器科学		30	30
眼科学		30	30
耳鼻咽喉科学		30	30
産科婦人科学		60	60
麻酔科学		30	30
脳神経外科学		30	30
形成外科学		30	30
救急医学		30	30
病理診断		30	30
リハビリテーション		15	15
霞ヶ浦・八王子選択コース		120	120
小 計	0	1140	1140
医学関連学科目			
医の倫理	11.25		11.25
情報科学	45		45
医学入門	67.5		67.5
課題研究	45		45
医学英語Ⅰ～Ⅳ	112.5		112.5
基礎医学系科目			
解剖学（1）	13	135	148
解剖学（2）	67.5	90	157.5
生理学	135	22.5	157.5
生化学	112.5	22.5	135
病理学	157.5	22.5	180
免疫学	45	22.5	67.5
寄生虫学	22.5		22.5
運動医学	22.5		22.5
生体の科学	90		90
薬理学	90		90
微生物学	90		90
医用電子工学	11.2		11.2
社会医学Ⅰ	45		45
社会医学Ⅱ			
○医学・医療と社会	50		50
○法医学	40		40
臨床医学Ⅰ			
○臨床入門	30		30
○精神系	55.5		55.5

授業科目名	講義時間数	実習時間数	合計時間数
○運動器系	63		63
○耳鼻・咽喉・口腔系	67.5		67.5
○眼・視覚系	34.5		34.5
○免疫・アレルギー疾患	30		30
○皮膚系	43.5		43.5
○血液・造血器・リンパ系	37.5		37.5
○生殖機能・妊娠と分娩	40.5		40.5
臨床医学Ⅱ			
○神経系	61.5		61.5
○内分泌・栄養・代謝系	60		60
○循環器系	82.5		82.5
○呼吸器系	55.5		55.5
○乳房	7.5		7.5
○重度侵襲に対する生体反応	27		27
○生殖機能	30		30
○消化器系	82.5		82.5
○腎・尿路系	63		63
○麻酔	37.5		37.5
○感染症	30		30
○成長と発達	52.5		52.5
○加齢と老化	4.5		4.5
○遺伝	6		6
○安全	3		3
○腫瘍	7.5		7.5
基本的診療知識	13.5		13.5
基本的診療技能	18	24	42
臨床医学Ⅳ			
○呼吸器系	18		18
○循環器系	27		27
○消化器系	30		30
○腎・尿路系	13.5		13.5
○神経系	18		18
○内分泌系	18		18
○血液系	12		12
○感染症	12		12
アレルギー・膠原病	10.5		10.5
精神科	12		12
救急・中毒	4.5		4.5
麻酔	4.5		4.5
産婦人科	25.5		25.5
小児科	22.5		22.5
○整形外科	12		12
形成外科	3		3
皮膚科	7.5		7.5
眼科	12		12
耳鼻科	12		12
○社会医学系	22.5		22.5
選択実習		120	120
その他			
グループ別自主研究		90	90
小 計	2613.95	549	3162.95
総 合 計	2613.95	1689	4302.95

各学年における講義時間数、実習時間数について

	講義時間数	実習時間数	合計時間数
1 学年	855	67.5	922.5
2 学年	585	292.5	877.5
3 学年	832.5	67.5	900
4 学年	742.5	24	766.5
5 学年		1140	1140
6 学年	294	120	414
合 計	3309	1711.5	5020.5

16. その他の教育内容

独立した科目として授業が行われている科目：

医史学(選択必修)、医用(電子)工学(必修)、医学外国語(必修)、医の倫理(必修)、臨床医学(必修)

独立した科目として授業が行われていない科目：

人類遺伝学(臨床遺伝学)、行動科学、医療福祉学(医療社会福祉学)、医療安全、緩和ケア、医療経済、医療情報学、高齢医学、在宅ケア・介護、プライマリ・ケア、家庭医学、人間関係学、医療保険

18. MD-PhDコースを設置していない。